

MUSEUM
NEWS

vol.68

みのかも文化の森

2013年 1/5発行



森の観察日記 18

氷柱(つらら)

屋根に積もった雪が溶けて滴り落ち、氷点下の気温で凍り棒状にたれ下がったもの。古くは垂氷(たるひ)と言われていたそうです。この写真は真っ直ぐのつららですが、横風が強いと斜めや横に伸びた形になるそうです。



BUNKANOMORI EXHIBITION !

岡本一平展
一世態人情を描く

●会 期 2013年 2月 9日(土)～ 3月24日(日)

《会期中の休館日》 2013年 2月12日、18日、25日、26日 3月 4日、11日、18日

●会 場 企画展示室、美術工芸展示室

●観覧料 一般・・・200円、20名以上の団体・・・100円
高校生以下及びかるちすとくらぶ会員・・・無料

美濃加茂市古井町は、漫画の功績者である岡本一平(1886-1948年)の終焉の地です。

この展覧会では、一平の漫画の原画や肉筆絵画、資料を展覧します。また、朝日新聞に連載した役者の似顔絵「新水や空」は、坪内逍遙を通じて早稲田大学演劇博物館に原画が収蔵されました。この作品とともに、美濃加茂ゆかりの二人の交流を紹介します。また、一平が岐阜県で展開した漫俳運動の資料なども展示します。

早稲田大学文化交流協定締結事業。



「満鉄松岡総裁」
美濃加茂市民ミュージアム蔵



「新水や空」より「松本幸四郎」
早稲田大学坪内博士記念
演劇博物館蔵

forum & event

●日時

●会場

ミュージアムフォーラム 「漫画史のなかの岡本一平」	2月17日(日) 14:00～15:30	研修室	漫画のパイオニアと呼ばれる岡本一平。一平が活躍した時代の漫画界の様子や一平の歴史上の位置付け等についてお話いただきます。 講師:湯本豪一氏(漫画史研究家) 定員:42名 申し込み:当日13:30より受付 参加料:無料
ミュージアムイベント 「バスツアー 岡本一平ゆかりの地」	3月10日(日) 12:00～16:00	エントランス ホール集合	『岐阜の岡本一平 聖家族からの解放』の著者・黒野こうき氏による案内で、東京から疎開した一平が漫俳運動を始めた加茂郡白川町、一平の居宅を復元した絲遊庵(美濃加茂市内)など、一平ゆかりの地を巡ります。 講師:黒野こうき氏(地方史研究家) 定員:20名 申し込み期間:2月1日(金)～2月19日(火) 必着 参加料:500円
ミュージアムトーク	2月10日(日) 3月 9日(土) 14:00～15:00	緑のホール	当館学芸員による岡本一平の「新水や空」のスライドレクチャーの後、展示室をご案内いたします。 参加料:企画展観覧料 定員:120名

加茂の古代風景展



縄文土器（神明遺跡・美濃加茂市）

1万年をさかのぼる歴史がある加茂という地域は、各時代の遺跡がよく知られています。それらは今も現地に残っており、長年にわたって発掘調査が行われてきました。また、それらの契機となった遺跡の発見や調査にあたり、市民が果たした役割も見のがすことはできません。

本展では、伝えられてきた文化遺産や歴史と地域、関連する市民活動を紹介し、展示を通じ、今後、私たちがこれらとどのように関わっていくのか考える機会になれば幸いです。

定住自立圏構想事業。

本展覧会や関連する事業は、市民のみなさんと連携しながら進められています。

一緒になって活動して下さる方、参加してみたい方、ぜひ文化の森までお問い合わせください。

※下記お電話、またはeメールで museum@forest.minokamo.gifu.jp

※詳細は、文化の森ホームページなどで紹介。

観覧料 無料

● EXHIBITION

● 会期

● 会場

● お知らせ

美濃加茂市民ミュージアム 美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1 Tel : 0574-28-1110	1月27日(日)まで	企画展示室	各館の展示では、加茂地域で発見されたそれぞれの遺跡から、立地する地理的・歴史的な環境や発掘された資料の内容、周辺の遺跡との関係などを考えることで、人々の「暮らし」や「つながり」について捉えてみます。 [縄文時代] 芦戸遺跡(坂祝町) [古墳～奈良時代] 尾崎遺跡、針田遺跡(共に美濃加茂市) [市民と文化遺産] ・寄贈品紹介 ・加茂の文化遺産探訪事業紹介 ほか
坂祝町中央公民館 加茂郡坂祝町黒岩1260番地1 Tel : 0574-26-7151	3月9日(土) 10日(日)	—	坂祝町内出土品
富加町郷土資料館 加茂郡富加町夕田212番地 Tel : 0574-54-1443	1月27日(日)まで	企画展示室	[弥生～古墳時代] 夕田茶臼山古墳 [奈良時代] 半布里遺跡 ほか

収蔵品展 大嶽有一展



「胞」

● 会 期 12月8日(土)
～2013年1月27日(日)

● 会 場 美術工芸展示室

観覧料 無料

鉄を素材とした彫刻を手がける多治見市在住の作家・大嶽有一(1949年～)を紹介します。

森のコンサート

● 日 時 2013年2月24日(日)
15:00～16:00

● 会 場 エントランスホール

● 定 員 100名

● 出演者 渡辺敏晴

入場料 無料

チェンバロとオカリナ奏者である渡辺敏晴氏によるコンサートを行います。

 みのかも文化の森
 美濃加茂市民ミュージアム

MINOKAMO CITY MUSEUM

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
 TEL.0574-28-1110 FAX.0574-28-1104
<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

■ご利用のご案内

開館時間 9:00～17:00

(ただし、展示以外の施設利用は22:00まで)

休館日 月曜日・第4火曜日(ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)、年末年始

■1月・2月・3月の休館日

12月28日～1月4日、7日、15日、21日、22日、28日
 2月4日、12日、18日、25日、26日 3月4日、11日、18日、25日、26日

■交通

鉄 道/JR名古屋駅より美濃太田駅まで特急で約40分、駅北口より徒歩約17分
 自動車/東海環状自動車道美濃加茂ICより約5分、駐車場174台

■あい愛バス

JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車(約8分)
 月～金/日本昭和村線(1日3往復)
 月火木金/日本昭和村・富加線(1日3往復)
 土日祝日/文化の森公園線(1日7往復)
 運賃/一般200円 小中学生100円 未就学児無料
 時刻表/詳しくは、美濃加茂市ホームページをご覧ください





事前申し込みについて

はがき(住所、氏名、電話番号、希望講座を記入)、ご来館、文化の森ホームページ講座申込専用フォーム

イベント

minokamo city museum

●日時	●名称	●会場	●参加料	●定員	●内容
1/19(土) 14:00~15:00	第124回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:『彼女のこんだて帖』より 角田光代/作 「決心の干物」 「豚柳川できみに会う」 「かぼちゃのなかの金色の時間」
2/16(土) 14:00~15:00	第125回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:『田辺聖子の今昔物語』より 田辺聖子/作 「鉾の女」 「猿の気ばたらき」 『Presents』より「鍋セット」 角田光代/作
3/16(土) 14:00~15:00	第126回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	作品:「タオル」 重松清/作 「飛鳥山」 藤沢周平/作
~3/17(日)	ていねいな暮らしと 道具展	民具展示館	—	—	昔の道具から、人々の知恵や生活の苦労などを 知ります。学校の学習活動とも連携し、体験しな がら学びます。

アートな1日講座

minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
1/27(日) 13:00~16:00	マトリョーシカに絵付け	自分で色を塗ると、可愛い 5つの入れ子の人形が出来上 がります。 持ち物:エプロン、タオル	当日12:30より受付	エントランス ホール	700円	20名
2/24(日) 13:00~14:30	森のコンサート関連企画 オカリナをつくろう	自由に絵付けして、オリジナル のオカリナをつくりましょう。 持ち物:エプロン、タオル		陶芸室	500円	20名
3/24(日) 13:00~16:00	陶芸 (手びねりまたはろくろ)	手びねりの技法またはろくろ で簡単な器をつくります。出来 上がった作品は、後日お渡しし ます(送付の場合有料) 持ち物:エプロン、タオル		陶芸室	1000円	20名

四季を食べる講座

minokamo city museum

ボランティア「伝承料理の会」と一緒に
この地域に伝わる料理を作ります。

料理にまつわる楽しいお話も聞けます。

会 場: 生活体験館

時 間: 10:00~13:00

定 員: 20名

参加料: 300円

持ち物: エプロン、三角巾

●開催日	●名称	●内容	●申し込み方法
2/5(火)	手作りみそと 大根料理	みそだって意外と簡単に作る ことができます。	事前申し込み 〔1/8(火)~1/23(水)〕
2/17(日)	初午とひな祭り	初午の日に食べられていたまゆ 団子を、ひな祭りのご馳走と共 に作りましょう。	当日9:30より受付

特別講座

minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
1/27(日) 13:00~16:00	お菓子なパラダイス	まんじゅう、オダマキ、わらび 餅、なべやき...砂糖が貴重 な時代、こんなお菓자에囲ま れたら...パラダイス!	事前申し込み 〔12/23(日)~1/13(日)〕	生活体験館	500円	30名

以下のいずれかの方法でお申し込みください。 ■電話、FAXによる受付は行いません。 ■応募者多数の場合は抽選となります。

ていねいな暮らし講座

minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
～1/6(日)	年中行事 門松たて	かつてこの地域でみられた簡素な門松を立てます。 (自由観覧)	—	生活体験館 (まゆの家)	無料	—
2/9(土) 4/3(水)	年中行事 ひなかざり	土びなを飾り、野山の花をそなえます。(自由観覧)	—	生活体験館 (まゆの家)	無料	—

第9回博学連携フォーラム「博物館における多面的な学びの提案～教科や単元をつなげた実践から～」

●開催日 2013年1月31日(木)

観覧料 無料

博物館を活用した小学校第1学年「国語」と「生活科」の授業を公開します。

また、基調講演では、異なる館種の博物館における現状を踏まえつつ、美濃加茂市民ミュージアムの継続的な学校プログラムの意義と今後の可能性についてお話しいたします。実践報告では、学校と博物館、それぞれの視点から博学連携による多面的な学びについて皆様とともに考えます。



1学年国語「たぬきの糸車」の学習



1学年生活科「昔あそび」の学習

公開授業 9:00～11:30

【会場:生活体験館など】

◆古井小学校1年生

国語「たぬきの糸車」、生活科「ふゆをたのしもう」

フォーラム 13:00～15:45 【会場:緑のホール】

◆基調講演 「学校と博物館 ―その継続的な連携について―」

国立西洋美術館主任研究員 寺島洋子氏

◆学校の実践報告

～第1学年国語「たぬきの糸車」生活科「ふゆをたのしもう」の学習をつくる～ 古井小学校教諭 蟹江淳子氏

～第5学年総合的な学習の時間「^{はたらく}畑楽～お米作りの1年間～」と第6学年社会科「縄文のむらから古墳のくにへ」をつなげた学び～

山之上小学校教諭 鵜飼修巳氏、高津宏尚氏

○会場との意見交換会

文化の森ボランティア募集

「文化の森でなにかしたい!」「ボランティアに関心がある!」そんな皆様のご応募お待ちしております。

●申し込み方法 直接またはお電話

●ボランティア説明会 4/27(土) 10:00～

●特典

みのかも文化の森が主催する他館の視察や見学会に参加できます。年4回ほど開催する企画展解説会に無料で参加できます。4月以降数回研修会を実施いたします。

ボランティア活動として無償での活動となります。

展示ガイド…… 常設展示室の案内や展示品に親しむことのできるようなイベントの企画をしています。

アート…… 美術分野の講座や美術の企画のお手伝いなどをします。

生活体験…… 主に生活体験館や民具展示館において、来場者への解説や講座・イベントの案内をします。

学習支援…… 児童生徒が文化の森で学習する際のお手伝いをします。

伝承料理の会… 伝承料理の研究や講座の企画をします。

イベント…… 森のコンサートを中心にイベントのお手伝いをします。

*活動日などはボランティアの方々と話し合って決めていきます。

*各分野5～10名募集します。